

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することができます。

1. お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。
2. お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件と一緒に付す必要があります。
3. お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするものではありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

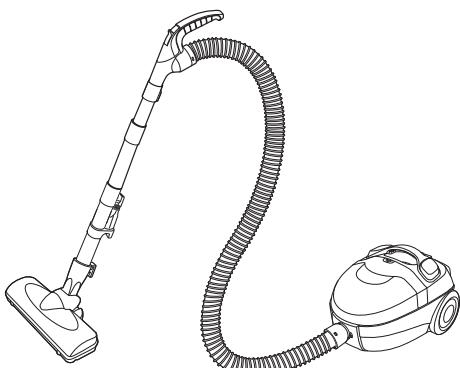
またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、使用条件を遵守する必要があります。

※このコンテンツはWeb上の使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

家庭用
サイクロン式
家庭用クリーナー
**YC-5019
YC-E019
取扱説明書**



- このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
- この製品は一般家庭用です。
業務用などにご使用にならないでください。

RX1208A

●もくじ	
安全上のご注意	1・2
各部の名称	3・4
使いかた	5
ゴミの捨てかた	6・7
お手入れ	7・8
保護装置について	9
こんなときは	
アフターサービス	10
仕様	

安全上のご注意

必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明



「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



「傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される」内容です。

●図記号の説明

() は、してはいけない「禁止」の内容です。

() は、必ず実行していただく「強制」の内容です。



警告

絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
 発火・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。

引火性のあるものや、火の氣のあるもののそばで使用しないでください。また、それらのものを吸わせないでください。
(灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、線香、火の消えていないたばこなど)

爆発・火災の原因になります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
 感電・けがの原因になります。

電源コード・電源プラグを破損するようことはしないでください。
(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引張ったり、重い物を載せたりしないでください)

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
重い物の下じき 結び目 破れ つぎたし

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
 差し込みが不完全ですと、感電・発熱による火災の原因になります。
●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

水洗いや、風呂場での使用は絶対にしないでください。

感電する場合があります。
(ダストケース、各フィルター)
は洗えます。

電源プラグはぬれた手で抜き差ししないでください。
 感電の原因になります。

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。

火災・感電の原因になります。
 15A以上

電源プラグのほこり等は定期的にとつてください。

火災の原因になります。
プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

本体のモーター保護窓や排気口に金属類・ピン・つまようじ・コインを入れないでください。

故障・けがの原因になります。
 ダストケース内のゴミは、「ゴミ捨て」ラインを越える前に捨ててください。

注意

火気に近づけないでください。
 火気禁止
排気で炎が大きくなり、火災の原因になります。
また本体の変形によるショート・発火の原因になります。

ブラグを持って抜く
 感電・発火の原因になります。

水や床用吸入口につまりそうなものや粉、先のとがったものを吸わせないでください。
(ガラス・カミソリ・押しピン・針など)

床用吸入口や排気口をふさいで長時間運転しないでください。
 本体の変形・発火・故障の原因になります。

禁止
 本体の変形・発火・故障の原因になります。

禁止
 本体の変形・発火・故障の原因になります。

禁止
 本体のハンドル以外を持って、持ち運びしないでください。
本体が落下してけがや、床面を傷つける原因になります。

禁止
 幼児のいる所や、子供だけで使わせないでください。
取扱いかたにより、けがをすることがあります。

禁止
 ホースや延長パイプの先端で掃除しないでください。
先端の摩耗などで破損や床面の傷つけたりする原因になります。
すき間ノズル等をつけてご使用ください。

禁止
 床面を傷つける原因になります。
ひきずらない

禁止
 炎天下の車内や暖房器具のそばなど、温度が高くなるところで保管しないでください。
本体の変形・故障・けが・発火の原因になります。

強制
 電源コードを巻き取ると、電源プラグを持つてください。
けが・やけどの原因になります。
●運転直後は、電源プラグの金属部分が熱くなることがありますので、金属部分に触れないでください。

禁止
 ホースの取り扱いはていねいにしてください。
ホースの破れや傷つきの原因になります。

ご注意とお願い

この掃除機は、家庭用です。業務用やお掃除以外の目的には、使用しないでください。

床用吸入口を床に強く押しつけたり、横にすべらせて掃除をしないでください。

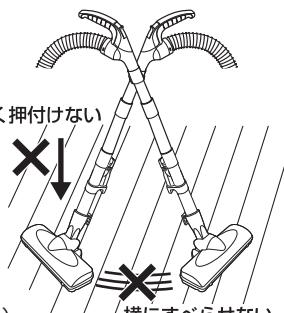
※床用吸入口の移動により床面に光沢の差ができることがあります。

万一光沢の差がでたら…

●水を含ませてからしぼった布で床面の汚れを拭き取った後、市販の床用ワックスを薄く塗り乾燥させてください。(床用ワックスの取扱い方法をよくよんでお使いください。)

●市販の床用ワックスで効果がない場合は自動車用のワックス(コンパウンドの入っていないもの)をお使いください。その際ワックスがけをした床面が大変すべりやすくなりますので余分なワックスは必ず拭き取ってください。

※自動車用のワックスは研磨剤(コンパウンド)の入っていないものをお使いください。



お願い

●ダストケース・各フィルターをはずしたまま掃除をしないでください。
故障の原因になります。

●次のようなものは吸わせないでください。 故障の原因になります。

- 水・油などの液体・湿ったゴミなど
- ガラス、ピン、針、つまようじ、多量の砂
- 多量の粉体(消火器の粉など)

●大きなゴミや、「ゴミ捨て」ラインを超えてゴミを吸わせないでください。

あめ玉の包みやティッシュペーパーなどの大きなゴミは、取り除いてから掃除をしてください。
ダストケース内のゴミは、「ゴミ捨て」ラインを越える前に捨ててください。

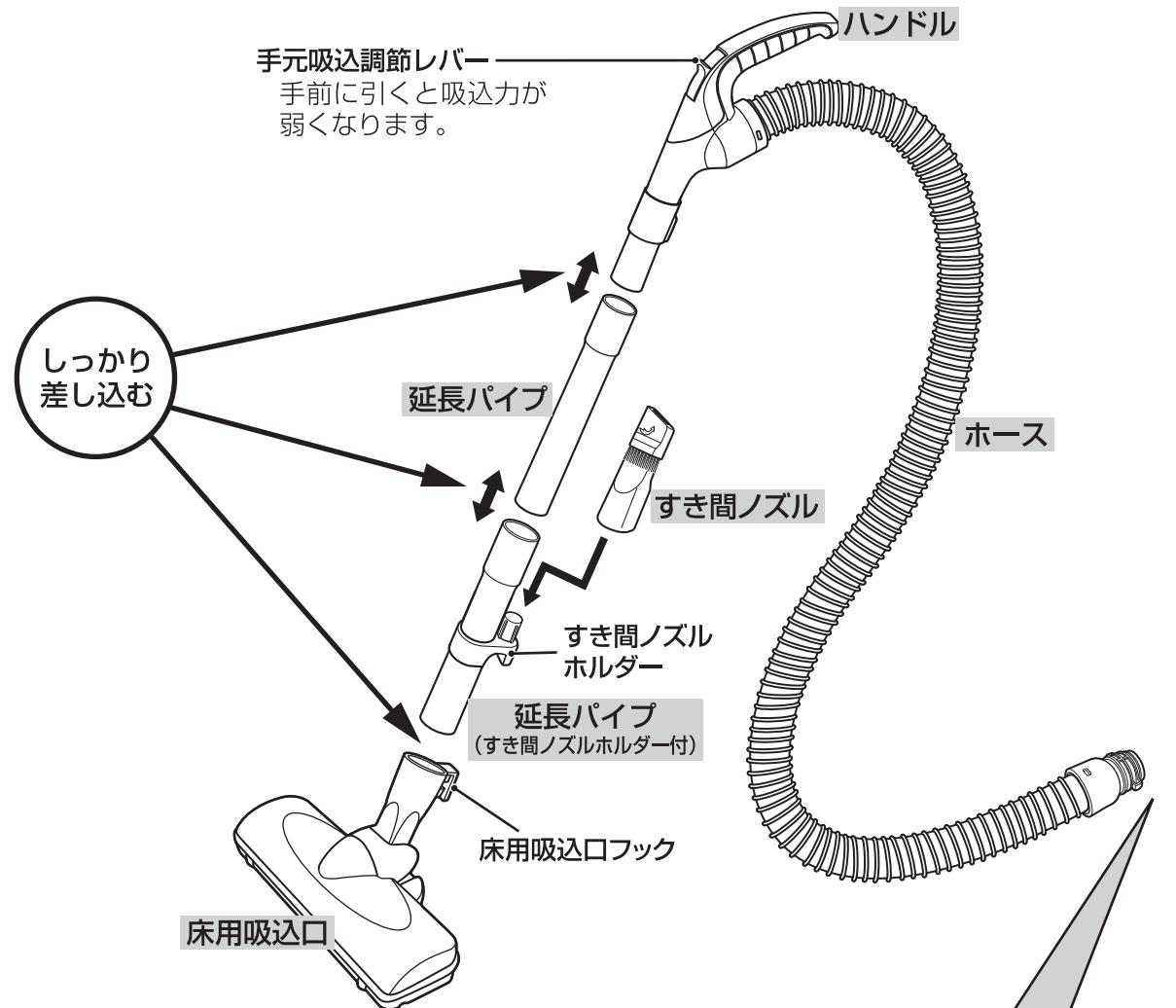
吸気路、床用吸入口につまる原因になります。

●土間など土足で歩く場所を掃除しないでください。 床用吸入口、傷つきの原因になります。

各部の名称…このクリーナーは家庭用です。業務用やお掃除以外の目的には使わ ないでください。

お願い

電源プラグをコンセントに差し込む前に、組み立ててください。



すき間ノズル

- 下図のように毛ブラシを出して使用することができます。



毛ブラシを使用するときは矢印の向きに力チッと音がするまでまわします。

ホースの着脱

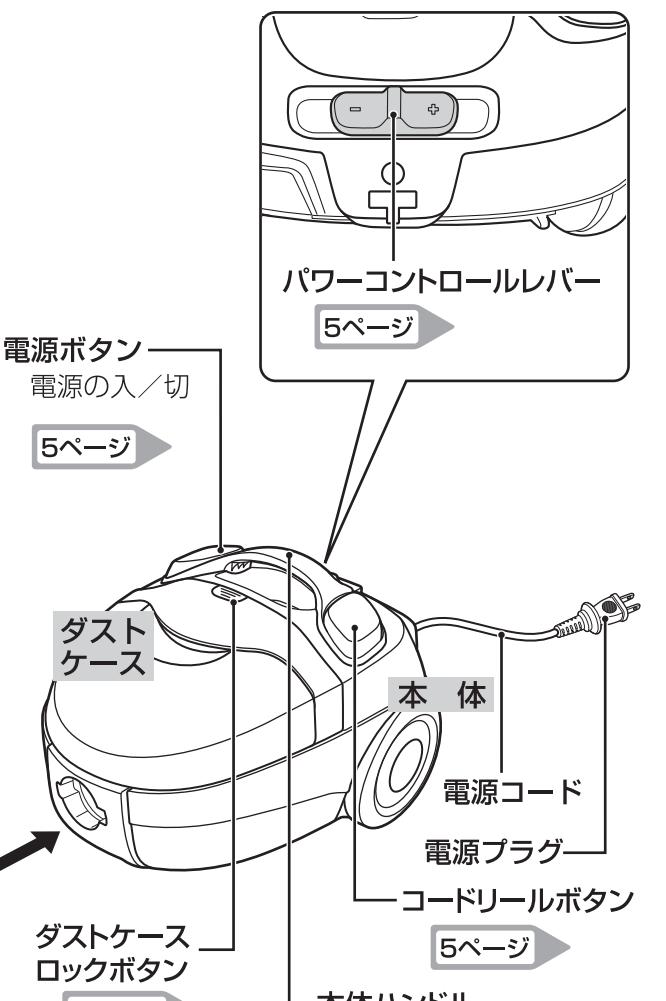
ホースを取付けるとき



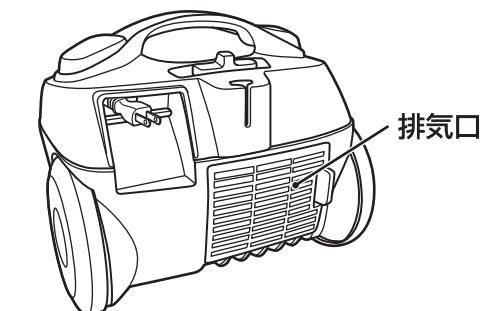
ホースをはずすときは



ご注意
本体に指の爪を引っかけないよう気をつけてください。



排気口



ご注意
壁や布などでふさがないでください。

あとかたづけ

電源プラグをコンセントから抜く。

- 電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。
- 電源コードを巻取るときは、電源プラグを持ってから「コードリールボタン」を押してください。

1. 本体を立てる。

安定した場所で倒れないことを確認してから収納してください。

2. ホースを延長パイプに巻きつける。

3. 床用吸込口フックを本体の取付け穴に差し込む。

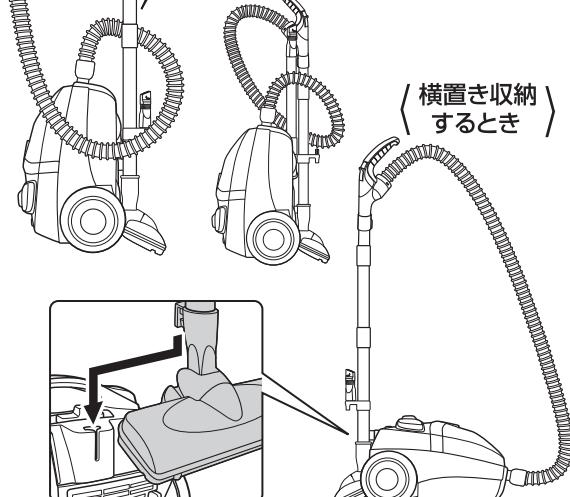
お願い

- スタンド収納の状態で、持ち運びしないでください。
ホースや延長パイプがはずれる場合があります。
- 本体が倒れないようなうたいらな場所に保管してください。

スタンド収納

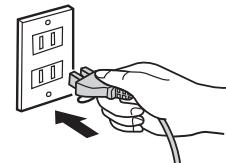


〈下図のような収納もできます〉

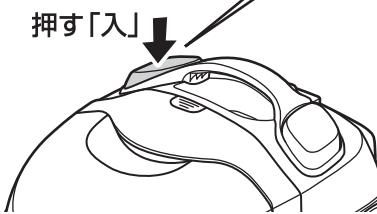


使いかた

1. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



2. 電源を「入」にします。

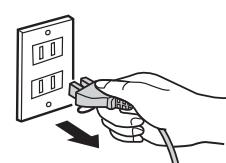
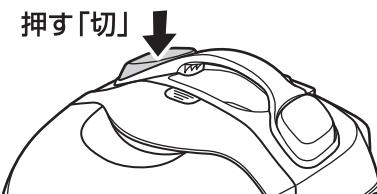


ご注意

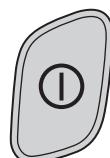
- 火気に近付けて使用しないでください。
- 落下防止のため、製品を持ち運ぶ際は、本体ハンドルを持ってください。
- 使用中は、電源コードに足や物を引っかけないでください。

3. ご使用後は

電源を「切」にし、電源プラグを抜きます。

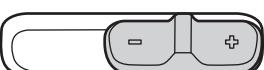


電源ボタン



〈電源の「入」／「切」〉
「入」：電源ボタン①を押します。
「切」：再び電源ボタン①を押します。

パワーコントロールレバー



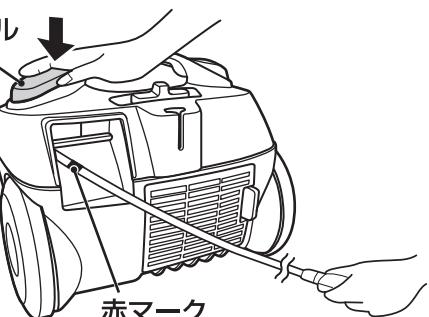
〈吸込力の調整〉
吸込力の強さを無段階に調整できます。
+：強くなる
-：弱くなる

コードリールボタン



コードリールボタン④を押すと
電源コードを巻き取ります。

コードリール
ボタン



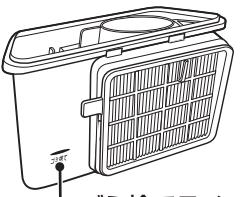
ご注意

- 巻き取るときは、電源プラグをもってください。
- 運転直後は、電源プラグの金属部分が熱くなることがありますので、金属部分に触れないでください。
- 電源コードは赤マーク以上引き出さないでください。
断線の原因になります。

ゴミの捨てかた

ご注意

ゴミは、こまめに捨ててください。
特にフィルターへのゴミの付着は吸込力の低下や、モーター故障の原因になりますので
プリーツフィルターとスポンジフィルターのゴミを取り除いてください。

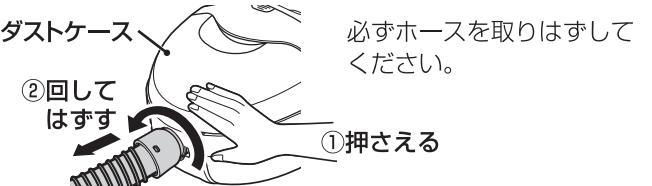


ゴミ捨てライン
ゴミは、「ゴミ捨て」ラインを超える前に捨ててください。

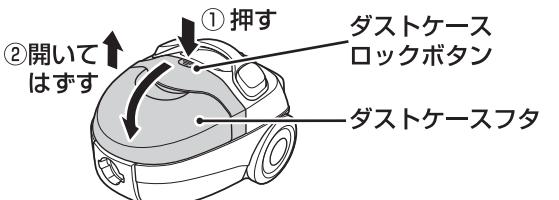
- ゴミを捨てるときは必ず電源を「切」にして電源プラグを抜いてください。
- 「ゴミ捨て」ラインを超えると吸込力が低下します。
- ゴミの種類により、「ゴミ捨て」ラインまでゴミが溜る前でもプリーツフィルター・スポンジフィルターにゴミが付着します。また、カーペットのお掃除後や粉末物を吸込んだ後は、ダストケースにゴミが溜っていないなくてもフィルターに小さなゴミがついて吸込みが弱くなることがあります。そのときは「お手入れ」(8ページ)に従ってプリーツフィルター・スポンジフィルターをお手入れしてください。

ゴミを捨てる

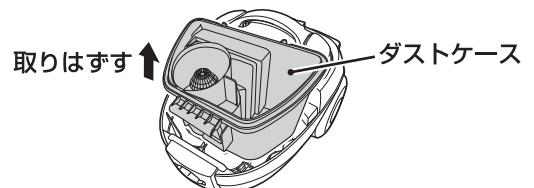
1. ダストケースからホースを取りはずします。



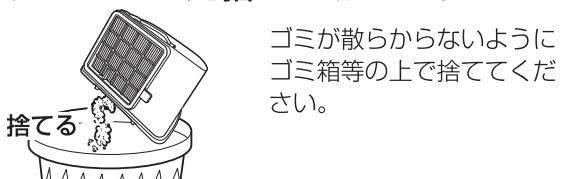
2. ダストケースロックボタンを押しながらダストケースフタを取りはずします。



3. 本体よりダストケースを取りはずします。

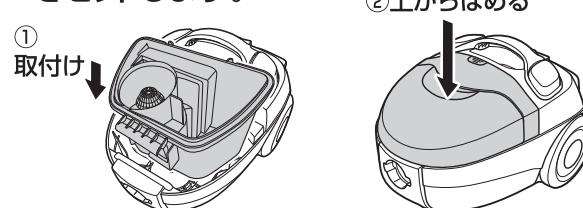


4. ダストケースのゴミを捨ててください。



ゴミが散らからないように
ゴミ箱等の上で捨ててください。

5. ダストケースを本体に取付け、ダストケースフタをセットします。

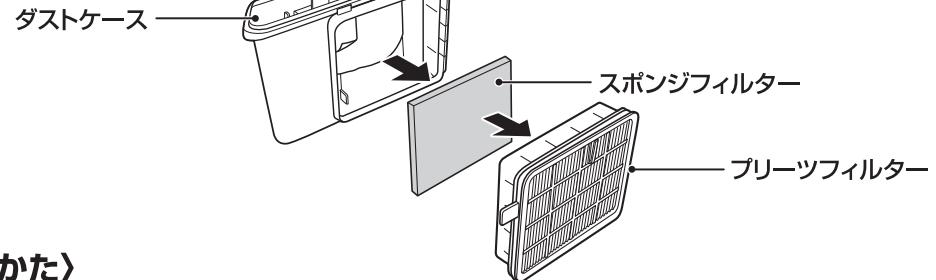


各フィルターの
はずしかた・
取付けかた
(7ページ)

ゴミの捨てかた(つづき)

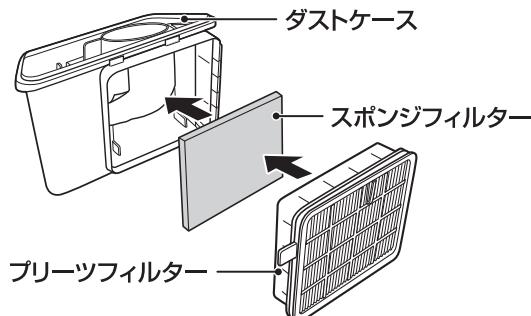
各フィルターのはずしかた取付けかた

〈はずしかた〉

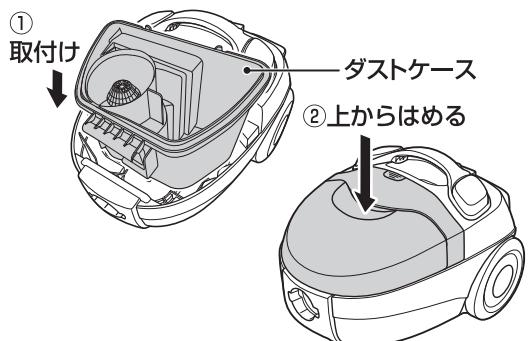


〈取付けかた〉

- ダストケースにスポンジフィルター・プリーツフィルターの順で取付けます。



- ダストケースを本体に取付け、ダストケースフタをセットします。



ご注意

プリーツフィルター、スポンジフィルターを必ず取付けてください。
取付けないとダストケースフタがセットできません。

お手入れ

お手入れの際には必ず本体の電源を「切」にし電源プラグをコンセントから抜いてください。
(運転直後は、電源プラグの金属部分が熱くなることがありますので、金属部分に触れないでください)

本体・床用吸込口・ダストケースフタ

- 製品の汚れは、乾いたやわらかい布でふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸してよくしぼってふき、その後乾いた布でふき取るときれいになります。
- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。

ダストケース…ゴミで汚れたときなど

- 中に溜ったゴミを捨ててから水洗いをしてください。乾いた布でふいたあと、陰干しして十分に乾燥させてから本体に取付けてください。

お手入れ(つづき)

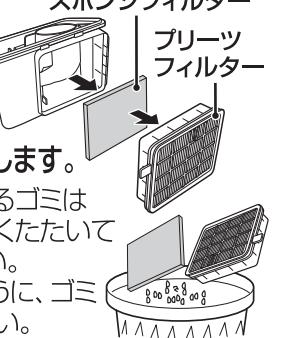
プリーツフィルター・スポンジフィルター

お願い

- プリーツフィルター・スポンジフィルターは洗濯機で洗わないでください。
- ヘアードライヤーや乾燥機などの熱風で乾燥させないでください。
- すぎや乾燥が不十分だと、使用のときに、泡が出たり目づまり、臭いの原因になります。

- 本体からダストケースを取り出します。
(取付けかたは6ページをご覧ください。)

- プリーツフィルター・
スポンジフィルター
を取りはずします。



- フィルターのゴミを落とします。

- フィルターについているゴミはゴミ箱のふちなどで軽くたたいてゴミを落としてください。
- ゴミが散らばらないように、ゴミ箱の上で開けてください。

- 水洗いをし、乾燥させます。

- 〈プリーツフィルター〉
中性洗剤を少しつけ、表面を軽くするように洗います。
●強くこすらないでください。
〈スポンジフィルター〉
中性洗剤で薄めた水の中につけ、軽く押し洗いします。

- 水で十分にすすぎます。



- 陰干しします。
(よく乾かしてください。)



- 洗濯機で洗ったり、ヘアドライヤー・乾燥機などで乾燥させないでください。
(フィルターが縮んで、モーター部にゴミが侵入し故障の原因になります。)

- スポンジフィルター・プリーツフィルターを取付けます。

- (取付けかたは7ページをご覧ください。)

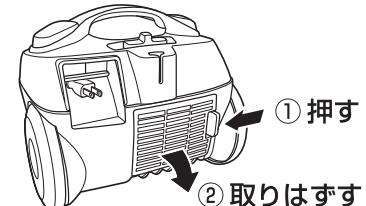
- ダストケースを本体に取付けます。
(取付けかたは6ページをご覧ください。)

ご注意

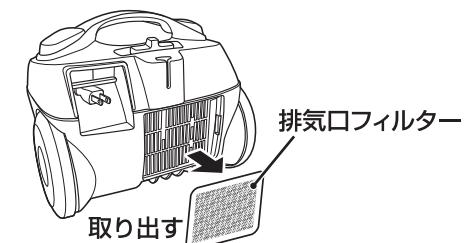
プリーツフィルター・スポンジフィルターは必ず取付けてご使用ください。

排気口フィルター

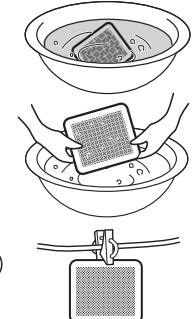
- 排気口カバーの側部にあるボタンを押しながら、排気口カバーを取りはずします。



- 排気口フィルターを取り出します。



- 水洗いをし、乾燥させます。



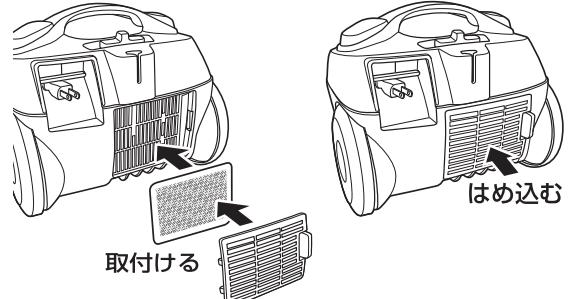
- 中性洗剤で薄めた水の中につけて、軽く押し洗いします。

- 水で十分にすすぎます。

- 陰干しします。
(よく乾かしてください。)

- 洗濯機で洗ったり、ヘアドライヤー・乾燥機などで乾燥させないでください。
(フィルターが縮んで、モーター部にゴミが侵入し故障の原因になります。)

- もとのように取付けます。



ご注意

排気口フィルターは必ず取付けてご使用ください。

保護装置について

- 次のような場合、モーターの過熱を防ぐため自動的に内蔵の保護装置が働き、モーターの運転が自動的に停止します。
 - フィルターが目づまりしていたり、ゴミがいっぱいの状態のまま運転し続けたとき。
(砂ゴミ・誤って吸い込んだ湿ったゴミ・多量の粉体など、ゴミの種類によってはダストケース)
がいっぱいになる前に保護装置がはたらきます。
 - すき間ノズルでの長時間の使用
 - 床用吸入口や排気口をふさいだ状態で長時間使用したとき。
 - 夏季など室温が35°Cを超えるとき
 - 床用吸入口、延長パイプ、ホースにゴミがつまつたまま運転し続けたとき
- 運転が停止したら、必ず電源を「切」にして本体を停止させた後、電源プラグをコンセントから抜き、涼しい場所に置いてください。ゴミがいっぱいになっている場合はダストケースのゴミを捨て、各フィルターのお手入れをしてください。床用吸入口、延長パイプ、ホースの中につまっているゴミも取り除いてください。約1時間後、保護装置が自動的に解除され再びご使用になります。

こんなときは… 修理・サービスをお申しつけになる前に下記の点をお調べください。

症 状	調 べ る と こ ろ	直 し か た
電源ボタンを押してもモーターが回らない。	電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
	本体の電源ボタンが「入」になっていますか？	本体の電源ボタンを押して電源を入れてください。 →5ページ
	保護装置が働いていませんか？	「保護装置について」をご覧になり、処置を行ってください。 →9ページ
吸込力が弱い。	吸込力の調整が「-」側になってしまっていますか？	お掃除の場所に合わせて吸込力を調整してください。 →5ページ
	手元吸込調整レバーが開いていませんか？	手元吸込調整レバーを閉じてご使用ください。
	ダストケース内にゴミが多くたまっていますか？	ゴミを捨て、お手入れをしてください。 →6~8ページ
	フィルターが目づまりをしていませんか？	フィルターのお手入れをしてください。 →8ページ
	ダストケースフタが開いていませんか？	ダストケースフタをきちんと閉めてください。 →6·7ページ
	ダストケースが本体にきちんと取付けられていますか？	ダストケースを本体にきちんと取付けてください。 →6·7ページ
	床用吸入口、延長パイプ、ホースにゴミがつまっていますか？	つまったゴミを取り除いてください。
	ダストケースに大きなゴミが残っていますか？	「ゴミの捨てかた」をご覧になり、大きなゴミを取り除いてください。 →6·7ページ
電源コードが巻き込めない。	電源コードが片寄って巻き込まれていますか？	2~3mほど引き出して、もう一度巻き込んでください。
電源コードが引き出せない。	電源コードが絡んでいませんか？	無理に引き出さず、コードリールボタンを押しながら「巻き込み」「引き出し」を繰り返し行ってください。 →5ページ
ダストケースのフタが閉まらない。	ダストケースフタが正しくセットされていますか？	ダストケースフタを正しくセットしてください。 →6·7ページ
	プリーツフィルター、スポンジフィルターが取付けられていますか？	プリーツフィルター、スポンジフィルターを正しくセットしてください。 →7ページ

アフターサービス

1.保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間

お買い上げ日から1年間です。
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので保証書をよくお読みください。

3.修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときには電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

●保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。
製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。

●保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

4.補修用性能部品の最低保有期間

- このサイクロン式家庭用クリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。
- 性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

5.アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

〈修理部品について〉

修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。

お客様サービス係

○(フリーダイヤル) 0120-337-455
FAX (0256) 93-1077
お電話承り時間:平日(月曜~金曜)午前9時~午後5時
〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕 様

電 源	AC100V 50-60Hz
消 費 電 力	1000W
吸 入 仕 事 率	180W
集 じ ん 容 積	1.1L
製 品 質 量(約)	4.4kg(付属品を含む)
コ ー ド 長 さ(約)	4.5m
製 品 尺 法(約)	幅280×奥行340×高さ230mm(本体のみ)
付 属 品	ホース(1本)、延長パイプ(1本)、延長パイプ(すき間ノズルホルダー付)(1本)、すき間ノズル(1本)、床用吸入口(1個)

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

★長年ご使用のクリーナーの点検を!



ご 使用 の 際
このよう な こ と は
あ り ま せ ん か。

●電源ボタンを「入」にしても、ときどき運転しないときがある。●電源コードが傷ついていたり、電源コードを動かすと運転が止まることがある。
●運転中、異常な音がする。●本体が変形していたり、異常に熱い。●こげくさい臭いがする。●その他の異常、故障がある。

ご 使用 中 止
故障や事故防止のため、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。